

企画提案書

<p>①事業運営方針の的確性</p> <p>県内NPO法人の現状・課題を踏まえ、どのような考え方・方針で事業を運営するのか、記載してください。</p>	<p>【三重県内のNPO法人の現状と課題】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 財政規模は100万円未満が1/3を占め、500万円未満が半数以上と小さい。 2 収入構造は事業収入が全体の87%（2010年）と圧倒的であるが、介護保険事業等を除けば多くが自治体との委託契約であり、安定性や契約の積算に課題がある。 3 全収入のうち寄付金の占める割合は1.6%（2010年）に過ぎず、また市民のNPOの認知度も不十分であり、NPOが市民に十分浸透しているとはいえない。 4 NPOの機能の一つである公共サービス提供について、質の高度化や住民ニーズの把握とこれに対応したサービスの開発について十分対応できていない。 5 NPOの特徴の一つである政策提言について、その機会が十分もたれているとはいえず、自治体の政策形成過程に参画する機会も非常に少ない。 6 NPO相互や多様な主体（地縁団体、企業、行政等）との連携が不十分である。 7 上記の改善を図るための中間支援団体の機能が十分発揮されていない。 <p>【事業の方針】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 NPO法人の財政状況を改善するための資料となる調査を行う。 2 NPO法人の市民との関係を改善するための資料となる調査を行う。 3 NPO法人と多様な主体との関係を改善するための資料となる調査を行う。 4 NPO法人の自治体の政策形成過程への参画を促進する資料となる調査を行う。 5 中間支援団体の機能を向上させるための資料となる調査を行う。 6 本調査を通じ、三重県の条例指定NPO法人制度の普及や啓発の機会とする。 						
<p>②事業計画の具体性</p> <p>具体的にどのように取り組むのか、記載してください。（いつごろ、どのような作業を行うのかなど）</p>	<p>10月 調査検討会議：県内中間支援団体が構成員となり統一様式による調査票作成</p> <p>10月 調査実施：各中間支援団体が、担当する地域の実情に即した方法で管内全NPO法人の訪問・聞き取り調査を実施</p> <p>～12月</p> <p>1月 調査票集計：各中間支援団体が調査結果を集計する。</p> <p>2月 調査検討会議：各地域の集計結果をまとめ分析を行う。（全体、地域別、分野別）</p> <p>3月 報告書作成</p>						
<p>③事業の成果</p> <p>報告書は、どのような項目で構成するのか、どのような分析をするのか、どのような工夫をするのか、記載してください。</p>	<p>【報告書の構成案】 ※ 様式第3号へ記載</p> <p>【分析の視点】</p> <table border="0"> <tr> <td>1 NPOの財政的自立の視点</td> <td>4 多様な主体との関係の視点</td> </tr> <tr> <td>2 NPOの市民との関係性向上の視点</td> <td>5 中間支援団体の機能の視点</td> </tr> <tr> <td>3 NPOの政策決定への参画の視点</td> <td>6 認定NPO法人普及の視点</td> </tr> </table>	1 NPOの財政的自立の視点	4 多様な主体との関係の視点	2 NPOの市民との関係性向上の視点	5 中間支援団体の機能の視点	3 NPOの政策決定への参画の視点	6 認定NPO法人普及の視点
1 NPOの財政的自立の視点	4 多様な主体との関係の視点						
2 NPOの市民との関係性向上の視点	5 中間支援団体の機能の視点						
3 NPOの政策決定への参画の視点	6 認定NPO法人普及の視点						
<p>④事業予算の妥当性</p> <p>事業に必要な経費積算の考え方等について記載してください。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・各地域の中間支援団体の自由な方法でヒアリングができるよう、ヒアリング謝礼として訪問団体数に応じた謝金形式とする。 ・ヒアリングを受ける団体を拘束することから、ヒアリング先への謝金を計上する。 <p>※ 積算根拠等詳しい内容は、様式第4号へ記載</p>						
<p>⑤事業の遂行能力</p> <p>貴団体が有する、事業実施に必要な組織体制、ノウハウ・ネットワーク、実績等について記載してください。</p>	<div style="text-align: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">調査検討会議（各中間支援団体）：分析・提言 （みえNPOネットワークセンター）</div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin: 10px 0;"> <div style="text-align: center;">↑ 集計</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">事務局：全体集計・報告書作成 （特）市民社会研究所</div> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">各地域の中間支援団体（調査手法は各地域の自由）</div> <div style="display: flex; justify-content: center; margin: 10px 0;"> <div style="text-align: center;">↓ 管内NPO訪問調</div> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">全NPO法人（約550）</div> </div> <p>※ 当NPO構成団体・事務局が過去に行った類似の調査について別添資料参照</p>						

事業計画書

いつごろ、どのような作業を実施するのか、記載してください。

平成23年10月1日～平成24年3月31日

年月	平成23年度取組内容
23年10月	第1回調査検討会議：①実施体制打ち合わせ ②統一的な調査票検討
	全NPO法人へ調査実施の通知文発送
10～12月	各地域の中間支援団体による調査の実施
	・調査の実施体制：各地域の判断に委ねる（1団体あたり1万円支給）
	・調査方法：電話等によるアポイント → 訪問・聞き取り調査
24年 1月	各地域の中間支援団体が担当した調査票の集計を行う。
	本部事務局において全体集計をした上で、個別集計を行う。（地域別、活動分野別）
2月	第2・3回調査検討委員会：集計結果の分析
3月	報告書原案作成
	第4回調査検討会議：報告書原案を基にした意見交換
	報告書最終版作成

報告書の構成案を記載してください

<p>I 三重県のNPO法人の状況（データと分析）</p> <p>1 団体の基礎情報</p> <p>(1) タイプ：公共サービス提供型／政策提言型 中間支援型／市民直面型</p> <p>(2) NPO法人にした動機</p> <p>(3) 主たる活動分野・主たる活動内容・活動範囲</p> <p>2 市民とのつながり</p> <p>(1) サービス</p> <p>① 内容</p> <p>② 利用者層・利用者数</p> <p>③ 住民ニーズの把握方法</p> <p>④ 地域における貢献度の認識</p> <p>(2) アドボカシー：市民の意見の反映方法</p> <p>(3) 会員・ボランティアの受け入れ状況</p> <p>(4) 寄付の受け入れ状況</p> <p>(5) 広報の状況：HP、会報、ITを利用した諸手法、その他</p> <p>3 専門性</p> <p>(1) 専門性の程度と対価</p> <p>(2) 専門性を高めるために取り組んでいること</p>
--

4 組織

(1) 理事・理事会

- ①理事会の開催状況と理事の役割
- ②中・長期的戦略の検討状況

(2) スタッフ

- ①人数（有給・無給／常勤・非常勤、経年変化）
- ②賃金の現状と妥当と思う賃金水準
- ③研修の状況

(3) 事務所

- ①事務所の状況と課題

5 財務・会計

(1) 資金調達状況

- ①資金調達の責任者
- ②重要な財源・重視したい財源
- ③増減の経年変化
- ④課題

(2) 税務・会計

- ①課題
- ②新会計基準の認知度と導入予定

6 自治体への政策提言・政策形成過程への参画状況

7 ネットワーク・協働

- (1) NPO相互
- (2) 地縁団体
- (3) 行政
- (4) 企業
- (5) その他（社協等）

8 中間支援団体のあり方

- (1) 現在の関係と認知度
- (2) 期待すること

9 認定NPO法人の要件該当度と意向

II 地域別状況（県民センター単位または市町単位）

内容はIに準じる

III 活動分野別状況（NPO法人の主たる目的別）

内容はIに準じる

IV 提言

調査内容を分析し、今後必要な取り組みについて提言を行う。